

ジャイアントパンダ&レッサーパンダの赤ちゃん すくすくと成長中！

～最新NEWS～

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では8月5日（日）にレッサーパンダの赤ちゃん、8月14日（火）にジャイアントパンダの赤ちゃんが誕生しました。

レッサーパンダの赤ちゃんは昨日で生後1か月を迎え、白色だった体毛も今では少し色が付き、しっぽには縞模様ができました。ジャイアントパンダの赤ちゃんも体の色がはっきりとしてきており、耳には黒色の毛が生えてきました。2頭ともすくすくと成長しており、レッサーパンダは生まれた時の約4倍の大きさ、ジャイアントパンダは約6倍の大きさになりました。



2018年9月2日撮影



2018年9月6日撮影

【レッサーパンダ赤ちゃん情報（32日齢）】

- 誕生日：2018年8月5日（日）
- 性別：オス
- 体重：531.0 g （9月3日測定）
- 生まれた時の体重：140.0 g

【ジャイアントパンダ赤ちゃん情報（23日齢）】

- 誕生日：2018年8月14日（火）
- 性別：メス
- 体重：459.0 g （9月6日測定）
- 生まれた時の体重：75.0 g



2018年8月5日撮影（0日齢）



2018年8月14日撮影（0日齢）

※公開日につきましては、親子の様子を見ながら決定し、ご案内いたします。

【アドベンチャーワールドで暮らすレッサーパンダ】

アドベンチャーワールドでは7頭（オス5頭、メス2頭 ※今回誕生のオスを含む）を飼育しています。

【レッサーパンダの繁殖実績】

アドベンチャーワールドでは1988年にレッサーパンダの飼育を開始し、今回17頭目となる赤ちゃんが誕生しました。



2018年8月25日撮影

【ジャイアントパンダの繁殖実績】

これまでに15頭の繁殖に成功。今回16頭目となる赤ちゃん誕生。

2000年9月6日にアドベンチャーワールドで初めてとなる赤ちゃん「良浜（らうひん）」が誕生しました。以降、今回の赤ちゃんを含め合計16頭の繁殖に成功しました。アドベンチャーワールドで生まれ育った11頭が中国へと旅立ち、そのうち4頭が繁殖しこれまでに12頭の子供たちが育っています。（2017年11月現在）

【繁殖研究】 世界で初めてブリーディングローン制度でジャイアントパンダの繁殖研究を開始

現在、野生のジャイアントパンダは、約1,800頭といわれ、その保護と個体数を増加させるため飼育下での繁殖研究が重要とされています。アドベンチャーワールドでは、1994年より、中国成都ジャイアントパンダ繁育研究基地の日本支部として、世界で初めてブリーディングローン制度でジャイアントパンダ自然繁殖のための日中共同研究をスタート。2000年、「梅梅（めいめい）」を迎えて、ジャイアントパンダをはじめ、関わるすべての人々のしあわせを願う「しあわせ計画」を始動しました。



2018年9月6日撮影